**雲仙の歴史：1800年代後半、1900年代の写真**

雲仙お山の情報館の壁に展示された素晴らしい写真の数々をお楽しみください。外国人観光客に人気の観光地、雲仙温泉の長い歴史を記録した写真コレクションです。明治時代（1868年～1912年）初期から、雲仙の山岳地は避暑地として外国人観光客に人気がありました。そして1890年に上海の新聞で雲仙が紹介され、上海と長崎を結ぶフェリーにより交通の便がさらに良くなると、上海共同租界からの観光客が増加。観光客により雲仙の生活にも変化が生じ、すぐに男女別の風呂やベッド付きの西洋式ホテルが登場しました。1913年までにはゴルフ場やテニスコート（両方現在も営業中）が作られ、観光客用の新聞さえありました。ヘレン・ケラーや蒋介石、インドの詩人ラビンドラナート・タゴールなどの有名人も雲仙を訪れています。この数々の写真に写っている日本人や外国人に関する詳しい情報はほとんどありませんが、当時の社会や文化的活動を垣間見ることのできる非常に興味深い展示になっていると思います。